

## 令和元年度 議会意見交換会報告書

班 名	総務班	
開催日時	令和元年11月14日(木) 10:00~11:45	
開催場所	市役所南館4階 大会議室	
議会参加者	(班長) ひろせ久美子 (副班長) 田原俊彦 (班員) 川上あさえ 寺前尊文 たかおか知子 松木義昭 青山暁 (議長) 中島健一	
市民参加者	19人(受付人数)	
所要時間	1 開 会	10:00~10:10
	2 議長あいさつ	
	3 議会の紹介	
	4 意見交換の方法とテーマの説明	10:10~10:20
	5 意見交換	10:20~11:45
意見交換 ま と め	<p>3班に分かれて意見交換</p> <p>1. どんないい家になつたらいいか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・い家カレッジやスマイルボランティアなどの地域活動の活発化</li> <li>・子どもたちにもっと投資できる環境づくり</li> <li>・専門学校を建てる</li> <li>・マンションが多いがもっとのびのびしたまちづくり</li> <li>・ハイキングコースや公園を増やして景観に配慮して魅力をつくる</li> <li>・単身者や高齢者が働ける場づくり</li> <li>・自分の好きなことができ、市民活動が活発にできるまちづくり</li> <li>・専門的な医療の充実</li> <li>・健康に気遣った店舗やサービスがほしい</li> </ul> <p>などゆったりとした町並みを形成しその中で市民活動も活発にでき人生100年時代を見据えた街にしたい。</p> <p>2. 人材育成の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治体の負担が大きい、資金が足りていない</li> <li>・教育費をもっと充実させる</li> <li>・い家に住むスポーツ選手や有名人が教育に参加して教育力の向上</li> <li>・ITや英語の学習をもっと充実</li> <li>・担い手の発掘が必要</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい文化づくり</li> <li>・家庭環境の充実・母子家庭やひとり親家庭の援助</li> <li>・今いる芦屋市民をもっと大切にしてポテンシャルを引き出す</li> <li>・集合住宅と町内会の連携が不十分</li> <li>・商店、商店街が少ない</li> <li>・自治会、PTAの担い手が不足</li> </ul> <p>など、教育力の向上を指摘する声が多く上がりました。</p> <p>3. 人材育成の課題を解決するには</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスを山手に走らせて住民の活動を活発にする</li> <li>・ワークショップや課外活動を積極的に行って専門的な人材を発掘する</li> <li>・ダンスミュージックなど新しい文化を呼び込んで地域を活性化</li> <li>・不動産の賃貸契約時に自治会の加入案内をするようすすめる</li> <li>・子供のうちから自治会に参加できる取り組みをして将来の繋げる</li> <li>・国際文化都市として、国際化を意識したまちづくりで市をアピール</li> </ul> <p>など自治会の担い手不足などは加入の義務化やボランティアを通じて様々な人材の発掘をすることが有用でありそのためのインセンティブの付与や制度の導入も検討してはという意見が出されました。</p>
<p>意見の 生かし方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見を文書にまとめて市長に提出して懇談を行う。</li> <li>・今後、議員各自が担当委員会や一般質問などで取り上げる。</li> </ul>

